

はじめに

令和5年5月、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、令和2年当初から新型コロナウイルス対応のため、約4年間、一日も休むことなく稼働してきた京都市衛生環境研究所は、元の体制に戻りましたが、この4年間で経験した新型コロナウイルス感染症対応は、緊急時の対応や対処など、衛生環境研究所として今後の緊急対応等に対処することができる経験と自信を得ることができました。

この新型コロナウイルス感染症の経験を基に、国では地域保健法、感染症法が改正され、地方衛生研究所を法的に位置づけるとともに、地方衛生研究所の機能強化を行うことが計画されています。

京都市衛生環境研究所では、今回の法改正や、新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえ、今後、新たな感染症等の健康危機事案が発生することを想定し、今のうちに様々な対応をとっておく必要があります。

そのため、予め新興感染症等の健康危機事案の発生を想定し、所員全員で応援協力体制を執る必要があることから、人材の育成及び必要な物品の備蓄や機器のメンテナンスを計画的に行うこととしています。

今後、健康危機事案が新たに発生した際に、迅速かつ円滑に対応できるよう、必要な体制や対応を決めておくこととしており、市民の皆様の健康な生活が送れることが出来る一助として取り組んでまいります。

なお、京都市衛生環境研究所においては、感染症や食中毒、市内流通食品の試験検査だけでなく、全国的にも類を見ない、中央卸売市場での鮮魚、青果に対する監視指導や検査、と畜場に設置した食肉検査部門に於いて、と畜検査や食肉に対する監視指導を行っています。

また、大気や水質に関する試験検査、常時監視等を行うなど幅広く対応し、感染症予防対策、京都市の食の安全の確保はもとより、生活環境の保全等、多方面から市民の健康の保護に寄与しています。

最後に、今般、令和4年度における実施事業及び調査研究の成果について、年報(第89号)として取りまとめましたので、お目通しいただければ幸いです。

今後とも関係機関との連携を図り、市民の皆様の健康や安全・安心に寄与する所存ですので、より一層の御指導御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年 3月

京都市衛生環境研究所長

中村 正樹

目次

第1 事業概要

1 沿革	1
2 施設	1
3 機構及び業務分担	2
4 試験検査	3
5 各部門の業務	4
(1) 管理課	4
(2) 生活衛生部門	5
(3) 微生物部門	5
(4) 食肉検査部門	6
(5) 環境部門	7

第2 試験検査

1 生活衛生に関する試験検査 [生活衛生部門、微生物部門]	8
2 食品衛生及び栄養に関する試験検査 [生活衛生部門、微生物部門]	10
3 医薬品などに関する試験検査 [生活衛生部門]	20
4 微生物及び免疫に関する試験検査 [微生物部門]	21
5 衛生動物に関する検査、相談処理及び調査鑑別 [微生物部門]	24
6 食肉衛生に関する試験検査 [食肉検査部門]	25
7 環境に関する試験検査 [環境部門、微生物部門]	30
8 試験検査の信頼性確保業務 [管理課]	41

第3 監視指導業務

1 京都市中央卸売市場第一市場における監視指導業務 [生活衛生部門]	42
2 京都市中央卸売市場第二市場における監視指導業務 [食肉検査部門]	45

第4 普及啓発及び研修指導等

1 京都府市連携「夏休み体験教室 科学の目で見なおそう身の周り」	46
2 京都市衛生環境研究所にゅーすの発行	46
3 地域保健総合推進事業に係る近畿ブロック健康危機管理事業(模擬訓練)	46
4 京都市衛生環境研究所動物実験委員会の開催	46
5 各種媒体を用いた感染症情報の発信	46
6 市民等からの相談受付件数及び研修指導等	47

第5 調査研究

1 報文

令和4年京都市感染症発生動向調査事業における病原体検査成績 59

京都市における光化学オキシダント濃度の長期経年変化の解析 70

2 短報

京都市における新型コロナウイルス感染症発生動向調査 (2022年) 85

ヒートマップを用いたデータ可視化による感染症発生動向の把握 98

カンピロバクター菌株におけるギランバレー症候群関連遺伝子の保有状況調査 103

窒素キャリアガスGC-ECDによるPCB分析条件の検討 107

3 他誌掲載論文、学会発表等

他誌掲載論文 111

学会発表等 111

4 衛生環境研究所セミナー

令和4年度 衛研セミナー発表演題 112

京都市における新型コロナウイルス感染症の流行動態推定 113

ヒートマップを用いたデータ可視化による感染症発生動向の把握 116

残留動物用医薬品の一斉試験法(改良法)の適用拡大に向けた取組(牛乳) 117

LC-ICP-MS による魚介類中のメチル水銀迅速分析法の妥当性評価 121

牛におけるRhodococcus equi 感染症の一症例 124